

『青木裕司世界史B講義の実況中継①第15刷』正誤表

次の箇所を訂正し、お詫び申し上げます。

巻	該当ページ	該当箇所	誤	正
①	232ページ	5～12行目	※右記内容に 差し替えとなります →	<p>鮮卑は匈奴などとともに華北に進出した五胡の1つで、北魏を建国し、最終的には華北を統一する部族です。彼らの族長は、匈奴と同じく单于と呼ばれていましたが、近年の研究では、鮮卑は途中から「可汗(カガン、ハガン)」という称号を使うようになったようです。</p> <p>(注) 帝国書院『新詳世界史B』(2018年版)では、鮮卑が可汗の称号を初めて使ったとしている。一方、東京書籍『世界史B』(2017年版)では、鮮卑の族長の称号は「单于」だったと記している。</p> <p>鮮卑がモンゴル高原を去った4世紀以降、勢力を誇ったのは柔然でした。彼らの民族系統はモンゴル系で、その族長も「可汗」という称号を用いました。これは突厥やウイグルに継承され、後に「汗(ハン、カン)」と読まれるようになりました。</p>